

『新型コロナウイルスへの対応・対策』 アンケート ご協力のお願ひ (8月31日)

シンガポール日本商工会議所、ジェトロ・シンガポール事務所

各社における新型コロナウイルスへの対応状況につき、ご回答にご協力を頂けますと幸いです。ご回答頂きました内容は、シンガポール日本商工会議所及びジェトロ・シンガポール事務所にて確認させて頂きます。回答者情報欄以外の情報を、随時、ご回答頂きました皆様とシェアさせて頂きます。※集計結果は、一定期間が経ちましたら、ウェブサイト等で公開をさせて頂きます。(記載頂きましたEメールアドレスへ随時、集計結果をお送りします。)

尚、本アンケートにつき、締切は、下記とさせて頂きます。

第1次締切：9月3日(木)12時 第2次(最終)締切：9月7日(月)12時

<本件担当>

JCCI 事務局 (担当：清水) E-mail: [info@jcci.org.sg](mailto:info@jcci.org.sg)

JETRO シンガポール事務所 (担当：藤江) E-mail: [SPR@jetro.go.jp](mailto:SPR@jetro.go.jp)

#### 【回答者情報】

社名・氏名・Eメールアドレ~~ス~~・TEL

従業員数 (選択) a. 1~10人、b. 11~50人、c. 51人以上

業種 (選択)、a. 製造業 (販社を含む)、b. 非製造業

#### 【質問】

①8月以降の各種対応状況についてご回答下さい。

設問：8月に入ってから新規でEPの申請をされましたか。

回答選択肢：申請をしていない、申請をして承認された、申請をしたが承認されなかった、申請をしたが結果待ちである

<上記で「申請をしたが承認されなかった」と回答された方のみご回答下さい>

貴社のローカル比率 (シンガポール人+PR) をご回答下さい。

選択肢：33%以下、34~50%、51~66%、67%~80%、81%以上

承認されなかった方のご役職や理由が分かればご記載下さい

設問：8月に入ってから新規でEPの申請をされた際、申請してから結果連絡までどれくらいの日数を要しましたか。(複数ご申請されている場合は、平均日数をご回答下さい。)

回答選択肢：<承認>当日~3日、4~6日、7~13日、14~20日、21~27日、28日以上

<非承認>当日～3日、4～6日、7～13日、14～20日、21～27日、28日以上  
※3日（月）に申請、次週10日（月）に結果通知の場合→”7日（7～13日）”

設問：8月に入ってから新規でDPの申請をされましたか。

回答選択肢：申請をしていない、申請をして承認された、申請をしたが承認されなかった、申請をしたが結果待ちである

自由記述欄（上記で「申請をしたが承認されなかった」と回答された方のみ、承認されなかった理由が分かればご記載下さい）：

設問：8月に入ってから新規でDPの申請をされた際、申請してから結果連絡までどれくらいの日数を要しましたか。（複数ご申請されている場合は、平均日数をご回答下さい。）

回答選択肢：<承認>当日～3日、4～6日、7～13日、14～20日、21～27日、28日以上  
<非承認>当日～3日、4～6日、7～13日、14～20日、21～27日、28日以上

設問：8月1日以降の従業員の1週間の平均出勤率が一番近いものをお選び下さい。

（出勤率＝出勤した日数÷全労働日×100）

※半日以下の出勤の場合は、出勤した日数を0.5としてください。

回答選択肢：0～20%、20～40%、40～60%、60～80%、80～100%

②MOMによる査察状況についてご回答下さい。

設問：8月以降、MOMによるオフィスや工場等の査察を受けましたか。

回答選択肢：はい（内容について下記ご記載下さい）、いいえ

自由記述欄（上記で「はい」と回答された方のみ）：

（回答例：2時間の査察で、工場と寮における衛生環境、就業者へ実施している感染防止策の内容などがチェックされた。その結果、より一層の在宅勤務の推進と、工場内においてSafe Distancingを確保するための立入り禁止スペースの明示などを指導された。）

③指定施設でのSHNについてご回答下さい。

設問：7月20日以降、日本等からの渡航者は指定施設でSHNを受けることとなっております。指定施設でのSHNにつき、ご苦勞された点、想定とは違った点等があればご記載下さい。

(1) 指定施設はどちらでしたか？【自由記述】指定施設名（ホテル名）

(2) 事前情報やガイドラインなどと違っていただけ（回答例：Swab テストは医療機関へは移動せず、指定施設内で行われた。）

【自由記述】

(3) 2 週間を過ごすうえで、生活面などで苦労された点（事例：日本から持参したら便利だったもの（体温計を日本から持参すべきだった））

④マレーシアとの往来についてご回答下さい。

設問：現在、シンガポール・マレーシア間では渡航規制が緩和され、Reciprocal Green Lane (RGL)、Periodic Commuting Arrangement (PCA) の 2 種類の方法で、往来スキームが設定されています。

RGL：“Essential” なビジネスや公務を目的とする渡航者が対象。PCR 検査を実施。  
渡航国における旅程表の提出、旅程表の順守が必要。

PCA：相手国における長期就労ビザの保有者が対象。就労先の国で 3 か月勤務した後、短期休暇で母国に戻ることができる。その後、また就労先の国へ再入国が可能。

RGL を利用して、マレーシアへの渡航を検討されていらっしゃいますか。

回答選択肢：はい（内容について下記ご記載下さい）、いいえ

自由記述欄（上記で「はい」と回答された方のみ、どういった目的で渡航を検討されているのかご記載下さい。）：

PCA を利用して、マレーシアにいる従業員を、シンガポールに渡航させることを検討されていらっしゃいますか。

回答選択肢：はい（内容について下記ご記載下さい）、いいえ、該当者なし

自由記述欄（上記で「はい」と回答された方のみ、懸念事項などがあればご記載下さい。）：

⑤その他

その他、各社で直面している課題などがあれば、ご記入下さい。

自由記述欄：

以上